

社会資本総合整備計画(市街地整備)

ふたば さとちく 二葉の里地区の にぎわいの 創出 ぞうしゅつ

(第2回変更)

ひろしまし  
広島市

平成25年10月

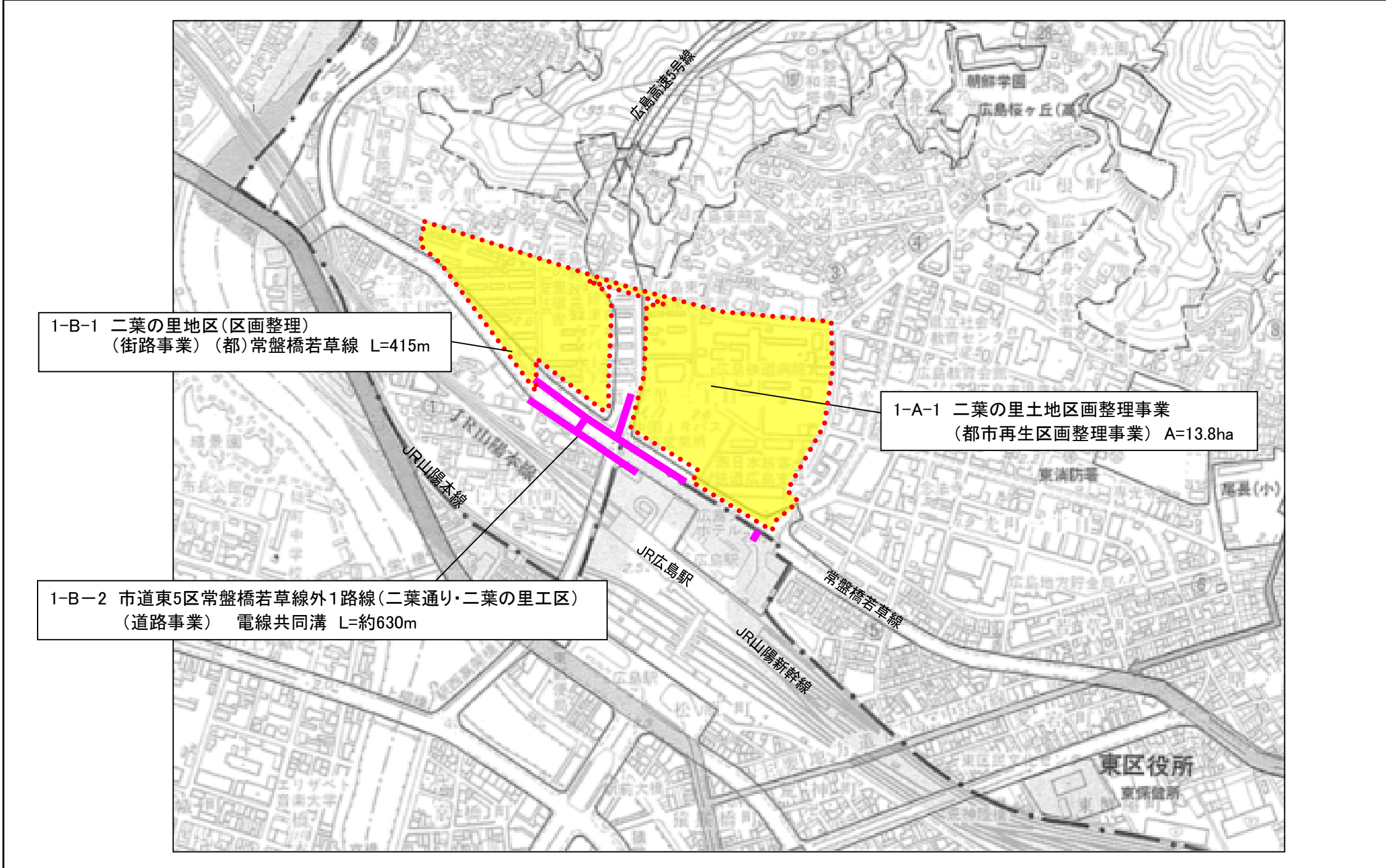
社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成 25年10月21日

計画の名称	1 二葉の里地区のにぎわいの創出																																				
計画の期間	平成22年度 ～ 平成25年度（4年間）				交付対象	広島市																															
計画の目標	二葉の里地区に所在する低・未利用な国有地とJR西日本所有地等を対象に土地区画整理事業による都市基盤整備を進め、新たな都市機能の集積を図るとともに、土地区画整理事業と一体となった電線類の地中化等を行うことにより、本市の陸の玄関にふさわしい魅力ある都市空間の形成を図る。																																				
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>二葉の里地区の民間開発計画において、広島駅新幹線口周辺地区地区計画で設定した見直し容積率を達成することを目標とする。</li> <li>土地区画整理事業により、低・未利用な国有地及びJR用地等の利用を促進することを目標とする。</li> <li>二葉の里地区における電線類の地中化を進めることを目標とする。</li> </ul>																																				
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> <tr> <th>(H22当初)</th> <th>(H24末)</th> <th>(H25末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>二葉の里地区において開発を行う事業者が市へ提出する企画提案書により、見直し容積率の達成状況を調査する。 (開発容積率/見直し容積率×100)</td> <td>0%</td> <td>0%</td> <td>100%</td> <td>(現行⇒見直し) A 地区：400%⇒500% B C地区：200%⇒300%</td> </tr> <tr> <td>土地区画整理事業施行前の総宅地面積及び仮換地指定済みの宅地面積をもとに仮換地率を算出する。 (仮換地指定済みの宅地面積/保留地を除く土地区画整理時事業施行後の宅地面積×100)</td> <td>0%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td>施行前の総宅地面積 A=12.4ha</td> </tr> <tr> <td>二葉の里地区における電線類地中化の計画延長及び整備済延長をもとに電線類地中化率を算出する。 (二葉の里地区における電線類地中化済延長/電線類地中化の計画延長×100)</td> <td>0%</td> <td>86%</td> <td>100%</td> <td>電線類地中化の計画延長 L=約2,175m</td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	(H22当初)	(H24末)	(H25末)	二葉の里地区において開発を行う事業者が市へ提出する企画提案書により、見直し容積率の達成状況を調査する。 (開発容積率/見直し容積率×100)	0%	0%	100%	(現行⇒見直し) A 地区：400%⇒500% B C地区：200%⇒300%	土地区画整理事業施行前の総宅地面積及び仮換地指定済みの宅地面積をもとに仮換地率を算出する。 (仮換地指定済みの宅地面積/保留地を除く土地区画整理時事業施行後の宅地面積×100)	0%	100%	100%	施行前の総宅地面積 A=12.4ha	二葉の里地区における電線類地中化の計画延長及び整備済延長をもとに電線類地中化率を算出する。 (二葉の里地区における電線類地中化済延長/電線類地中化の計画延長×100)	0%	86%	100%	電線類地中化の計画延長 L=約2,175m
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																	
	当初現況値	中間目標値	最終目標値																																		
	(H22当初)	(H24末)	(H25末)																																		
二葉の里地区において開発を行う事業者が市へ提出する企画提案書により、見直し容積率の達成状況を調査する。 (開発容積率/見直し容積率×100)	0%	0%	100%	(現行⇒見直し) A 地区：400%⇒500% B C地区：200%⇒300%																																	
土地区画整理事業施行前の総宅地面積及び仮換地指定済みの宅地面積をもとに仮換地率を算出する。 (仮換地指定済みの宅地面積/保留地を除く土地区画整理時事業施行後の宅地面積×100)	0%	100%	100%	施行前の総宅地面積 A=12.4ha																																	
二葉の里地区における電線類地中化の計画延長及び整備済延長をもとに電線類地中化率を算出する。 (二葉の里地区における電線類地中化済延長/電線類地中化の計画延長×100)	0%	86%	100%	電線類地中化の計画延長 L=約2,175m																																	
全体事業費	合計(A+B+C)	2,339	A	1,289百万円	B	1,050百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)		0.0%																										
<b>交付対象事業</b>																																					
<b>A1 基幹事業</b>																																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考																						
									H22	H23	H24	H25	H26																								
1-A-1	都再区画	一般	広島市	間接	独立行政法人都市再生機構	二葉の里土地区画整理事業	区画整理 A=13.8ha	広島市							1,289																						
合計														1,289																							
<b>B 関連社会資本整備事業</b>																																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考																						
									H22	H23	H24	H25	H26																								
1-B-1	街路	一般	広島市	間接	独立行政法人都市再生機構	二葉の里地区(区画整理)	(都)常盤橋若草線 L=415m	広島市							842																						
1-B-2	道路	一般	広島市	直接	広島市	市道東5区常盤橋若草線外1路線 (二葉通り・二葉の里工区)	電線共同溝 L=約630m	広島市							208																						
合計														1,050																							
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																									
1-B-1	都市再生区画整理事業(1-A-1)と一体的に実施することにより、都市計画道路常盤橋若草線及び区画道路、街区公園等の都市基盤施設を効率的に整備することができる。																																				
1-B-2	都市再生区画整理事業(1-A-1)及び街路事業(1-B-1)と一体的に実施することにより、都市計画道路常盤橋若草線及び区画道路における電線類地中化を効率的に行うことができる。																																				
<b>C 効果促進事業</b>																																					
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考																						
									H22	H23	H24	H25	H26																								
合計																																					
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																									

# 市街地整備

計画の名称	1 二葉の里地区のにぎわいの創出	交付対象	広島市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成25年度 (4年間)		



# 社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称: 1 二葉の里地区のにぎわいの創出 都道府県名: 広島市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○